

科目名	介護の基本 I			授業形態	講義・演習	単位数	2
教員名	本間 美幸、佐藤 郁子、田中 美雪、橋本 抄苗						
授業の目的	ねらい	本科目では、介護及び介護福祉にかかわる基本的な考え方等について学ぶことを目的とする。また、介護職に求められる専門性や職業倫理、多職種との連携について学び、介護における安全確保、介護職の安全等について理解を深めてゆく。利用者の理解として老化に伴う心身の変化や疾病について、介護に関するところのしくみやからだのしくみについての基本的な理解やその必要性について学ぶ。					
	到達目標	(1)多様なサービス、介護を提供する現場について列挙できる。 (2)介護職の役割、専門性、職業倫理について概説できる。 (3)介護職の役割を多職種との連携を踏まえ理解する。 (4)介護における安全確保やリスクマネジメントの視点、介護職の安全について理解する。 (5)介護にかかわるからだのしくみや老化に伴う心身の変化について基本的な事柄を理解する。					
授業の計画	第1回	【テーマ】多様なサービスの理解1 【計画内容】介護保険による居宅サービスと施設サービスについて、その提供の場と特性について学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第1章第1節を読むこと。	A・B	第9回	【テーマ】医療との連携とリハビリテーション1 【計画内容】医行為と介護、看護と介護の連携について学びます。(佐藤郁子) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第4章第2節を読むこと。	A・B	
	第2回	【テーマ】多様なサービスの理解2 【計画内容】介護ニーズに対応する介護保険外のサービスとその実際を学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第1章第1節を読むこと。	A・B	第10回	【テーマ】医療との連携とリハビリテーション2 【計画内容】施設における看護と介護の役割、リハビリテーションについて学びます。(佐藤郁子) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第4章第2節を読むこと。	A・B	
	第3回	【テーマ】介護職の仕事内容や働く現場の理解1 【計画内容】介護サービスを提供する多様な現場の実際とその仕事内容を学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第1章第2節を読むこと。	A・B	第11回	【テーマ】老化に伴うところからだの変化と日常1 【計画内容】老化による変化の特徴、社会的環境との関係、日常生活への影響等について学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第6章第1節を読むこと。	A・B	
	第4回	【テーマ】介護職の仕事内容や働く現場の理解2 【計画内容】介護サービスの提供に至るまでの流れ、介護過程とチームアプローチについて学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第1章第2節を読むこと。	A・B	第12回	【テーマ】老化に伴うところからだの変化と日常2 【計画内容】高齢者に多い疾患と日常生活の留意点等について学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第6章第1節を読むこと。	A・B	
	第5回	【テーマ】介護職の役割、専門性と多職種との連携 【計画内容】居宅と施設という介護環境ごとの特徴を学び、介護の専門性とチームケアについて考えます。(橋本抄苗) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第3章第1節を読むこと。	A・B	第13回	【テーマ】介護の基本的な考え方1 【計画内容】介護の概念・定義を通して、理論に基づく介護を学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第2巻)の第1章第1節を読むこと。	A・B	
	第6回	【テーマ】介護職の職業倫理 【計画内容】専門職の倫理の意義、介護福祉士の倫理を学び、介護職としての社会的責任を考えます。(田中美雪) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第3章第2節を読むこと。	A・B	第14回	【テーマ】介護の基本的な考え方2 【計画内容】ICFの視点に基づく生活支援について学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第2巻)の第1章第1節を読むこと。	A・B	
	第7回	【テーマ】介護における安全の確保とリスクマネジメント 【計画内容】介護における安全の確保、事故予防、安全対策、感染対策について学びます。(橋本抄苗) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第3章第3節を読むこと。	A・B	第15回	【テーマ】介護の基本的な考え方3 【計画内容】介護の法的根拠について学び、介護福祉士が行う「介護」とは何かを考えます。(本間美幸) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第2巻)の第1章第1節を読むこと。	A・B	
	第8回	【テーマ】介護職の安全 【計画内容】介護職の心身の健康管理、感染予防について学びます。(田中美雪) 【授業時間外の学修内容】指定したテキスト(第1巻)の第3章第4節を読むこと。	A・B				
テキスト	太田貞司他編、2020年、『介護職員初任者研修テキスト1』、中央法規出版、9784805881873 太田貞司他編、2020年、『介護職員初任者研修テキスト2』、中央法規出版、9784805852705						
参考書	講義時に説明します。						
成績評価の方法		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他
	配分			50%		50%	
課題に関するフィードバックの方法							
実務経験と授業の関連	該当	経 験 内 容	田中美雪・橋本抄苗・本間美幸／介護福祉士、佐藤郁子／保健師				
		科目との関連	田中美雪・橋本抄苗・本間美幸・佐藤郁子／介護福祉士・保健師としての経験を活かし、介護の基本について教授する。				
質問への対応	初回講義時に具体的に説明します。						
資 格	[健]介護職員初任者研修_必修						
そ の 他	介護職員初任者研修課程のオリエンテーションに必ず出席して下さい。原則、1回でも欠席すると、資格取得できなくなる可能性がありますので、十分注意して下さい。						

科目名	介護の基本Ⅱ			授業形態	講義・演習	単位数	2
教員名	高橋 銀司、牧田 俊樹						
授業の目的	ねらい	介護職が、利用者の尊厳のある暮らしを支える専門職として、介護・福祉サービスを提供するにあたっての基本的視点及び倫理を理解する。高齢者や障害者のコミュニケーションについて理解し、一人ひとりに適したコミュニケーションをとるための行動例を理解している。また、介護保険制度や障害福祉制度の基本的な理解と各専門職の役割・責務について、その概要がわかる。					
	到達目標	(1)介護の目標や展開について、尊厳の保持、QOL、ノーマライゼーション、自立支援の考え方を取り入れて概説できる。 (2)虐待の定義、身体拘束、およびサービス利用者の尊厳、プライバシーの保持についての基本的なポイントを列挙できる。 (3)介護保険制度や障害福祉制度の理念、代表的なサービスの種類と内容、権利擁護の制度について列挙できる。 (4)基本的なコミュニケーション上のポイント、介護職としてもつべき相談援助の視点を列挙できる。 (5)言語、視覚、聴覚障害者とのコミュニケーション上の留意点、記録のポイントを列挙できる。					
授業の計画	第1回	【テーマ】人権と尊厳を支える介護1 【計画内容】介護を必要とする人が有する権利とは何か、人権と尊厳の保持について学びます。(高橋銀司) 【授業時間外の学修内容】人権や尊厳に関する新聞記事やニュースを見ておくこと。	A・F	第9回	【テーマ】障害福祉制度1 【計画内容】障害者福祉制度における障害の概念、理念について、その歩みをふまえて学ぶ。(牧田俊樹) 【授業時間外の学修内容】障害者に対する自分のもつイメージを整理してくる。	A	
	第2回	【テーマ】人権と尊厳を支える介護2 【計画内容】介護に関する基本的な視点、ICFについて学びます。(高橋銀司) 【授業時間外の学修内容】人権や尊厳に関する新聞記事やニュースを見ておくこと。	A・H	第10回	【テーマ】障害福祉制度2およびその他の制度 【計画内容】障害者自立支援制度の基本的なしくみについて学びます。(牧田俊樹) 【授業時間外の学修内容】障害者に関する制度をパンフレット等で確認してくる。	A・H	
	第3回	【テーマ】人権と尊厳を支える介護3 【計画内容】介護に関する基本的な視点であるQOLとノーマライゼーションについて学びます。(高橋銀司) 【授業時間外の学修内容】ノーマライゼーションに関する新聞記事やニュースを見ておくこと。	A・H	第11回	【テーマ】介護におけるコミュニケーション1 【計画内容】対人援助関係におけるコミュニケーションの意義と目的を理解します。 介護におけるコミュニケーションの役割と技法、道具を用いた言語的コミュニケーションについて学びます。(高橋銀司) 【授業時間外の学修内容】コミュニケーションの効果について調べておくこと。	A・H	
	第4回	【テーマ】人権と尊厳を支える介護4 【計画内容】虐待防止、身体拘束禁止、など、利用者の権利を擁護するための制度の種類や内容について説明します。(高橋銀司) 【授業時間外の学修内容】虐待防止や身体拘束に関する新聞記事やニュースを見ておくこと。	A・H	第12回	【テーマ】介護におけるコミュニケーション2 【計画内容】利用者の状況・状態に応じたコミュニケーションおよび家族とのコミュニケーションの実際を学びます。(高橋銀司) 【授業時間外の学修内容】介護に携わる者に関する新聞記事やニュースを見ておくこと。	A・H	
	第5回	【テーマ】自立に向けた介護1 【計画内容】介護における自立とは何か、「その人らしさ」を尊重した自立支援について学びます。(高橋銀司) 【授業時間外の学修内容】自立の概念を学習しておくこと。	A・H	第13回	【テーマ】介護におけるチームのコミュニケーション1 【計画内容】介護における記録の意義と目的を理解し、書き方の留意点などについて学び、情報の共有化について学びます。(高橋銀司) 【授業時間外の学修内容】介護職以外の専門職について調べておくこと。	A・H	
	第6回	【テーマ】自立に向けた介護2 【計画内容】介護予防についてその考え方や方法等について学びます。(高橋銀司) 【授業時間外の学修内容】介護予防に関する新聞記事やニュースを見ておくこと。	A・H	第14回	【テーマ】介護におけるチームのコミュニケーション2 【計画内容】チームのコミュニケーションに必要な報告・連絡・相談の意義と目的を理解し、具体的な方法について学びます。また、コミュニケーションを促す環境について、会議の意義と目的を理解し、具体的な進め方について学びます。(高橋銀司) 【授業時間外の学修内容】報告、連絡、相談の意味を調べておくこと。	A・H	
	第7回	【テーマ】介護保険制度1 【計画内容】介護保険制度が創設された背景を理解し、制度の目的と動向について学びます。その上で、介護保険制度の基本的なしくみを学びます。(牧田俊樹) 【授業時間外の学修内容】介護に対するイメージを整理してくる。	A	第15回	【テーマ】まとめと振り返り 【計画内容】これまでの内容について振り返りを行います。(牧田俊樹) 【授業時間外の学修内容】今までの授業を自分なりに振り返っておく。	A・L	
	第8回	【テーマ】介護保険制度2 【計画内容】介護保険制度にかかわる組織とその役割を理解するとともに、制度の財政について学びます。(牧田俊樹) 【授業時間外の学修内容】介護保険制度についてホームページなどで大まかに確認してくる。	A・H				
テキスト	太田貞司他編、2020年、『介護職員初任者研修テキスト1(第3版)』、中央法規、978-4-8058-8187-3						
参考書	講義時に説明する						
成績評価の方法		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他
	配分			50%		50%	
課題に関するフィードバックの方法							
実務経験と授業の関連	該当	経験内容	高橋銀司 / 介護福祉士として介護業務				
		科目との関連	高橋銀司 / 介護福祉士としての経験を活かして、介護における尊厳の保持と自立支援、コミュニケーションを教授する				
質問への対応	初回の授業時にお知らせ致します。						
資格	[健]介護職員初任者研修_必修						
その他	介護職員初任者研修課程のオリエンテーションに必ず出席して下さい。原則、1回でも欠席すると資格取得ができなくなる可能性がありますので十分注意してください。						

科目名	介護を必要とする人の理解			授業形態	講義・演習	単位数	2
教員名	竹内 美幸、佐藤 郁子						
授業の目的	ねらい	加齢・老化に伴う変化や疾病について、生理的側面から理解する。 認知症の利用者を介護するときの判断基準となる原則を理解する。 障害の概念とICF、障害福祉の基本的な考えについて理解し、介護における基本的な考え方について理解する。 介護技術の根拠となる人体の構造や機能に関する知識を習得する。					
	到達目標	(1)高齢者に多い疾病の種類、症状や特徴、治療・生活上の留意点について列挙できる。 (2)認知症ケアの理念、症状の基本的特性と行動のポイント、認知症の方への介護の原則が理解できる。 (3)認知症の方へのコミュニケーションの原則、具体的なかわり方を概説できる。 (4)障がい概念とICFについて概説でき、各障害の内容・特徴および障害に応じた社会支援の考え方について列挙できる。 (5)人の記憶や意欲、人体の構造や機能が列挙できる。					
授業の計画	第1回	【テーマ】 老化の理解1 【計画内容】 骨折、筋力の低下と動き・姿勢の変化、関節痛など高齢者の疾病と生活上の留意点について学びます。(佐藤郁子) 【授業時間外の学修内容】 テキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A	第9回	【テーマ】 介護に関するところのしくみ1 【計画内容】 学習と記憶、感情と意欲などの基礎知識を学びます。自己概念と生きがいについて学びます。(竹内美幸) 【授業時間外の学修内容】 テキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A	
	第2回	【テーマ】 老化の理解2 【計画内容】 循環器障害、老年期うつ病症状、誤嚥性肺炎、感染症など高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点について学びます。(佐藤郁子) 【授業時間外の学修内容】 テキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A	第10回	【テーマ】 介護に関するところのしくみ2 【計画内容】 ところの持ち方が行動に与える影響や防衛機制、からだの状態がところに与える影響などを学びます。(竹内美幸) 【授業時間外の学修内容】 テキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A	
	第3回	【テーマ】 認知症の理解1 【計画内容】 認知症ケアの理念として、パーソンセンタードケア・認知症ケアの視点を学びます。(佐藤郁子) 【授業時間外の学修内容】 テキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A	第11回	【テーマ】 介護に関するからだのしくみ1 【計画内容】 人体の各部の名称と動きに関する基礎知識を学びます。(竹内美幸) 【授業時間外の学修内容】 配付したプリントとテキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A	
	第4回	【テーマ】 認知症の理解2 【計画内容】 認知症の概念、認知症の原因疾患とその病態、原因疾患別ケアのポイント、健康管理について学びます。(佐藤郁子) 【授業時間外の学修内容】 テキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A	第12回	【テーマ】 介護に関するからだのしくみ2 【計画内容】 骨・関節・筋肉に関する基礎知識、ボディメカニクスの活用について学びます。(竹内美幸) 【授業時間外の学修内容】 配付したプリントとテキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A・B	
	第5回	【テーマ】 認知症の理解3 【計画内容】 中核症状、BPSDに伴う生活障害や不適切なケア、生活環境での改善について学びます。 プライドを傷つせず、利用者の様子・表情・視線・姿勢などから相手の気持ちを洞察し、適切なコミュニケーションを取り、利用者への対応方法を学びます。(佐藤郁子) 【授業時間外の学修内容】 テキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A	第13回	【テーマ】 介護に関するからだのしくみ3 【計画内容】 中枢神経系と体性神経に関する基礎知識と自律神経系と内部機関に関する基礎知識を学びます。(竹内美幸) 【授業時間外の学修内容】 配付したプリントとテキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A・K	
	第6回	【テーマ】 認知症の理解4 【計画内容】 認知症の受容過程での援助や介護負担の軽減など家族への軽減など家族への支援について学びます。(佐藤郁子) 【授業時間外の学修内容】 テキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A	第14回	【テーマ】 介護に関するからだのしくみ4 【計画内容】 ところからだを一体的にとらえ、利用者の様子から普段との違いに気づく視点について学びます。(竹内美幸) 【授業時間外の学修内容】 テキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A	
	第7回	【テーマ】 障害の理解1 【計画内容】 障害福祉の基本理念として、ICFの考え方やノーマライゼーションの概念について学びます。(竹内美幸) 【授業時間外の学修内容】 テキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A	第15回	【テーマ】 まとめと振り返り 【計画内容】 全体の振り返りと理解が進んでいないところを再確認します。(佐藤郁子) 【授業時間外の学修内容】 全体の振り返りと理解が進んでいない問題を整理しておくこと。	A・L	
	第8回	【テーマ】 障害の理解2 【計画内容】 身体障害、知的障害、精神障害、その他の心身機能障害について学ぶとともに家族の心理や介護負担など家族への支援について学びます。(竹内美幸) 【授業時間外の学修内容】 テキストの該当箇所に目を通しておくこと。	A・H				
テキスト	太田貞司他編、2020年、『介護職員初任者研修テキスト1』、中央法規出版、978-4-8058-8187-3 太田貞司他編、2020年、『介護職員初任者研修テキスト2』、中央法規出版、978-4-8058-8188-0						
参考書	プリントを使用する						
成績評価の方法		筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他
	配補	分足	80%			20%	
課題に関するフィードバックの方法							
実務経験と授業の関連	該当	経 験 内 容	竹内美幸 / 看護師 佐藤郁子 / 保健師				
		科目との関連	看護師の経験を活かし、介護を必要とする人を理解できるよう教授する。				
質問への対応	授業終了時、直接担当者まで						
資 格	[健]介護職員初任者研修_必修						
そ の 他	第16回に筆記試験を行います。 原則、1回でも欠席すると資格取得ができなくなります。						

科目名	生活支援技術		授業形態	講義・演習	単位数	2			
教員名	本間 美幸、相沢 和臣、五十嵐 修平、山道 祐子								
授業の目的	ねらい	生活支援技術では、介護を必要とする方(要介護者)の尊厳を保持し、そのらしい自立した生活を支えるための介護技術や知識を学びます。要介護者の持てる力を最大限に発揮し生活していただくために、介護技術の原理・原則およびその根拠となる知識の修得が必要です。それとともに、初任者研修関連科目の学びを統合して、総合的な実践力を身につけることをねらいとします。							
	到達目標	(1)家事援助の機能と基本原則について説明できる。 (2)生活支援技術で学ぶ基本的な介護技術を実践できる。 (3)要介護者個々の状況と意向を踏まえた介護技術を考えることができる。 (4)生活場における環境整備について、要介護者の尊厳と自立の視点で列挙できる。 (5)人生の最終段階「尊厳ある死」について、その考え方や対応の仕方などを概説できる。							
授業の画	第1回	【テーマ】生活と家事 【計画内容】生活を継続していくための家事の重要性を学び、家事援助は利用者にとってどのような意味があるかを理解します。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第1節および第8節を読んでおくこと。	A・B・E	第16回	【テーマ】整容に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護2 【計画内容】洗面・整髪などについてその実方法を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第3節を読んでおくこと。	A・B・E	第31回	【テーマ】睡眠に關したところからだのしくみと自立に向けた介護3 【計画内容】快い睡眠を阻害する要因の理解と支援方法を学びます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第3節を読んでおくこと。	A・B・E
	第2回	【テーマ】生活と家事 【計画内容】調理・洗濯・掃除などの家事援助に関する基本的技術を実践的に学びます。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第1節および第8節を読んでおくこと。	A・B・E	第17回	【テーマ】整容に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護3 【計画内容】衣履の履脱と選択に必要な視点、着脱介助の留意点を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第3節を読んでおくこと。	A・B・E	第32回	【テーマ】死にゆく人に關したところからだのしくみと終末期介護1 【計画内容】終末期から死までの身体機能の変化を理解し、状況に合わせた対応を学びます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第3節を読んでおくこと。	A・B・E
	第3回	【テーマ】快適な居住環境と介護1 【計画内容】安心して生活するために必要な環境の整備とは何か、住宅改修や福祉用具を利用する意味や視点を学びます。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第2節を読んでおくこと。	A・B・E	第18回	【テーマ】整容に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護4 【計画内容】自立に向けた衣履の着脱について、その支援方法を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第3節を読んでおくこと。	A・B・E	第33回	【テーマ】死にゆく人に關したところからだのしくみと終末期介護2 【計画内容】死に直前直後までの心の状態について理解し、心の変化の受け止め方を学びます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第3節を読んでおくこと。	A・B・E
	第4回	【テーマ】快適な居住環境と介護2 【計画内容】住まいにおける安心・快適な室内環境の確保の仕方について、実践的に学びます。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第2節を読んでおくこと。	A・B・E	第19回	【テーマ】整容に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護5 【計画内容】整容に関連する福祉用具の活用方法について学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第3節を読んでおくこと。	A・B・E	第34回	【テーマ】介護過程の基本的理解1 【計画内容】介護過程の目的と意義、その展開方法を学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第3章第1節を読んでおくこと。	A・B
	第5回	【テーマ】移動・移乗に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護1 【計画内容】移動・移乗に関する基礎知識を学びます。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第4節を読んでおくこと。	A・B・E	第20回	【テーマ】入浴・清潔保持に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護1 【計画内容】入浴・清潔保持に関する基礎知識を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第6節を読んでおくこと。	A・B・E	第35回	【テーマ】介護過程の基本的理解2 【計画内容】事例演習により、介護過程の展開方法を学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第3章第1節を読んでおくこと。	A・B
	第6回	【テーマ】移動・移乗に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護2 【計画内容】移動・移乗に関する福祉用具とその活用方法について学びます。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第4節を読んでおくこと。	A・B・E	第21回	【テーマ】入浴・清潔保持に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護2 【計画内容】「気持ちのいい入浴」を支援するための方法を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第6節を読んでおくこと。	A・B・E	第36回	【テーマ】介護過程の基本的理解3 【計画内容】事例演習により、介護過程の展開方法を学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第3章第1節を読んでおくこと。	A・B
	第7回	【テーマ】移動・移乗に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護3 【計画内容】利用者・介護者にとって負担の少ない移動・移乗の支援について学びます。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第4節を読んでおくこと。	A・B・E	第22回	【テーマ】入浴・清潔保持に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護3 【計画内容】手浴・足浴などの分浴や洗拭の介護方法を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第6節を読んでおくこと。	A・B・E	第37回	【テーマ】介護過程の基本的理解4 【計画内容】介護過程とゴールアプローチについて学びます。(本間美幸) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第3章第1節を読んでおくこと。	A・B
	第8回	【テーマ】移動・移乗に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護4 【計画内容】移動・移乗を阻害する要因を理解し、その支援方法を学びます。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第4節を読んでおくこと。	A・B・E	第23回	【テーマ】入浴・清潔保持に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護4 【計画内容】楽しい入浴を阻害する要因の理解と支援方法を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第6節を読んでおくこと。	A・B・E	第38回	【テーマ】総合生活支援技術演習1 【計画内容】事例を通して、利用者の心身の状況に合わせた介護を提供する視点を学びます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第3章第2節を読んでおくこと。	A・B・E
	第9回	【テーマ】移動・移乗に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護5 【計画内容】移動に関連する社会参加の留意点を学び、その支援方法を理解します。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第4節を読んでおくこと。	A・B・E	第24回	【テーマ】排泄に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護1 【計画内容】排泄に関する基礎知識を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第7節を読んでおくこと。	A・B・E	第39回	【テーマ】総合生活支援技術演習2 【計画内容】事例を通して、利用者の心身の状況に合わせた介護を提供する視点を学びます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第3章第2節を読んでおくこと。	A・B・E
	第10回	【テーマ】食事に關したところからだのしくみと自立に向けた介護1 【計画内容】食事に關する基礎知識、食事の必要性と心身機能の低下が食事に及ぼす影響を理解します。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第5節を読んでおくこと。	A・B・E	第25回	【テーマ】排泄に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護2 【計画内容】排泄の自立に向けたトイレでの支援方法、ポータブルトイレでの介護方法を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第7節を読んでおくこと。	A・B・E	第40回	【テーマ】総合生活支援技術演習3 【計画内容】事例を通して、利用者の心身の状況に合わせた介護を提供する視点を学びます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第3章第2節を読んでおくこと。	A・B・E
	第11回	【テーマ】食事に關したところからだのしくみと自立に向けた介護2 【計画内容】利用者の力を活用し、食事を進めるための技術を身につけます。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第5節を読んでおくこと。	A・B・E	第26回	【テーマ】排泄に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護3 【計画内容】ベッド上のおむつ交換や尿便器での介護方法を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第7節を読んでおくこと。	A・B・E	第41回	【テーマ】総合生活支援技術演習4 【計画内容】事例を通して、利用者の心身の状況に合わせた介護を提供する視点を学びます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第3章第2節を読んでおくこと。	A・L
	第12回	【テーマ】食事に關したところからだのしくみと自立に向けた介護3 【計画内容】食事環境の整備と食事に關する用具の活用方法について学びます。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第5節を読んでおくこと。	A・B・E	第27回	【テーマ】排泄に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護4 【計画内容】排泄環境の整備と關する用具の活用方法を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第7節を読んでおくこと。	A・B・E	第42回	【テーマ】振り返り1 【計画内容】初任者研修全体を通して学び振り返り、介護職に求められるものは何かを考えます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第3章第2節を読んでおくこと。	A・B・H
	第13回	【テーマ】食事に關したところからだのしくみと自立に向けた介護4 【計画内容】口腔ケアの必要性とその方法を学びます。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第5節を読んでおくこと。	A・B・E	第28回	【テーマ】排泄に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護5 【計画内容】爽快な排泄を阻害する要因の理解と支援方法を学びます。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第7節を読んでおくこと。	A・B・E	第43回	【テーマ】振り返り2 【計画内容】初任者研修全体を通して学び振り返り、介護職に求められるものは何かを考えます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第3章第2節を読んでおくこと。	A・B・H
	第14回	【テーマ】食事に關したところからだのしくみと自立に向けた介護5 【計画内容】楽しい食事を進める要因と食事に關する社会参加の留意点を学び、その支援方法を理解します。(山道祐子) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第5節を読んでおくこと。	A・B・E	第29回	【テーマ】睡眠に關したところからだのしくみと自立に向けた介護1 【計画内容】睡眠の必要性と睡眠に關する基礎知識を学びます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第8節を読んでおくこと。	A・B・E	第44回	【テーマ】就業への備えと研修終了後における継続的な研修 【計画内容】介護職として継続的に学ぶべきことを考え、研修終了後における継続的な研修の事例を紹介し、介護職として継続的に学ぶべきことを考えます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第3章第2節を読んでおくこと。	A・B・H
	第15回	【テーマ】整容に関連したところからだのしくみと自立に向けた介護1 【計画内容】整容に関する基礎知識を学び、その必要性を理解します。(相沢和臣) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第3節を読んでおくこと。	A・B・E	第30回	【テーマ】睡眠に關したところからだのしくみと自立に向けた介護2 【計画内容】睡眠環境の整備と關する用具の活用方法を学びます。(五十嵐修平) 【授業時間外の学習内容】指定したテキストの第2章第8節を読んでおくこと。	A・B・E	第45回	【テーマ】初任者研修修了試験 【計画内容】初任者研修関連科目で学んだことの修得状況を確認します。(本間美幸) 【授業時間外の学習内容】指定したテキスト第1巻、第2巻を読み、初任者研修関連科目全体の復習をします。	L
テキスト	太田貞司他編、2020年、「介護職員初任者研修テキスト1」、中央法規出版、9784805881873 太田貞司他編、2020年、「介護職員初任者研修テキスト2」、中央法規出版、9784805852705								
参考書	講義時に説明します								
成績評価の方法	筆記試験	実技試験	課題評価	作品評価	受講態度	その他			
	配分	30%	30%		40%				
補	分								
課題に関するフィードバックの方法	授業進行に合わせて、修得した介護技術の確認と講評をします。								
実務経験と授業の関連	該当	経験内容	相沢和臣・五十嵐修平・山道祐子・本間美幸／介護福祉士						
		科目との関連	相沢和臣・五十嵐修平・山道祐子・本間美幸／介護福祉士としての経験を活かし、生活支援技術を教授する。						
質問への対応	初回講義時に具体的に説明します。								
資格	[健]介護職員初任者研修_必修								
その他	介護職員初任者研修課程のオリエンテーションに必ず出席して下さい。 原則、1回でも欠席すると資格取得ができなくなる可能性がありますので十分注意してください。 生活支援技術の確実な習得のために、学生同士で協力して自主練習に励んでください。								